



歩行者は



横断する意思表示!

止まってくれた
ドライバーに
「ありがとう」

ハンドサインでストップ運動



ドライバーは

「お先にどうぞ」

「ハンドサインでストップ運動」広報大使 滝谷美夢

撮影場所:北海道ボールパークFビレッジ

主催

北海道警察 北海道 北海道教育委員会 札幌市
(公社)北海道交通安全推進委員会
(一財)北海道交通安全協会
(一社)北海道安全運転管理者協会

協賛

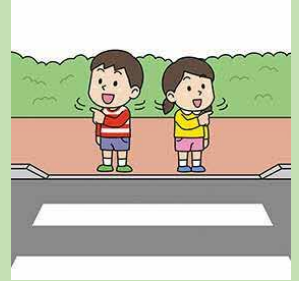
(公社)北海道トラック協会
(一社)北海道指定自動車教習所協会
(一社)日本損害保険協会北海道支部
(一社)北海道ハイヤー協会

ハンドサインでストツブ運動

～歩行者とドライバー相互の思いやりで、安全で安心な北海道の横断歩道～

歩行者

- 横断歩道を横断する前に、車が来ていないか左右の安全を確認し、手をあげるなど合図（ハンドサイン）をして、横断することをドライバーに知らせましょう。
- 横断歩道手前で停止したドライバーと目を合わせ、感謝の気持ちを伝えましょう。
- 車が止まっても、左右の安全を確認してから横断を開始しましょう。
- 横断途中も、再度左右の安全を確認し、他の車が来ていないか注意しましょう。



ドライバー

- 道路上のダイヤモンドマークは、この先に横断歩道があることを知らせる表示です。
ダイヤモンドマークを見たら横断歩道の手前で停止することができるよう安全な速度で走りましょう。
- 横断歩道は歩行者優先です。
横断歩行者又は横断しようとする歩行者がいるときは必ず止まりましょう。
- 横断しようとする歩行者に対し、「お先にどうぞ」と手で合図（ハンドサイン）をしましょう。

